

こんにちは！
誰にも元気な
あいさつを
作者：神長 さくらさん



発行責任者
河原子学区コミュニティ推進会
会長 鈴木 東 男
事務局 日立市東多賀町 3-7-5
☎ 33-3746
http://www.net1.jway.ne.jp/c-kawara/

河原子学区総合防災訓練

令和元年10月26日(土)、午前7時55分の防災行政無線を合図に、河原子学区総合訓練を開始しました。台風による前日の大雨で開催が危ぶまれましたが、急遽体育館に会場を移し実施しました。



参加者は避難道路を確認しながら体育館に集まり、小学生は教室から体育館に避難して、一般参加者と合流した後訓練に参加しました。同時に、民生委員による「要支援者安否確認訓練」を行い、災害発生時の対応確認をしました。

訓練は、小学生の部と一般参加者の部に分かれて始まり、小学生は「災害ケーススタディ・地震・身を守れ」というDVDの視聴をし、いざという時どうすれば良いのか、小学生に問いかける内容のものでした。その他「大声訓練」「煙道体験」「備蓄倉庫備蓄品説明」「児童引き渡し訓練」を通して、訓練の大切さを学び取ってくれたと思います。一般参加者の部では、原子力施設に河原子学区が近接していることから、市・生活安全課の職員による「原子力災害避難説明会」を行い、多くの質問に回答を頂き、「日立市広域避難計画の概要」について知る事ができました。又、多賀消防署員による心肺蘇生訓練を行い、命の大切さを思いながら、多数の方が体験することができました。



花いっぱい運動
第52回を迎えた今年の花いっぱい運動は、いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会の町を花で飾ろう事業とあいまって、大きな運動になりました。河原子学区コミュニティ推進会では、例年の朝日町花壇作業に加えて河原子十字路花壇作業、BRTかわらご停留所と河原子交流センターへのプラント設置の活動を行いました。毎回の作業には多くの常任委員の方のご協力もあり優良賞を戴きました。そして何より地域の方々のお褒めの言葉が活動の原動力となりました。今年の夏は高温、小雨でしたので、各地域とも花作りには苦労したとの事です。来年は更により良い活動をしたいと考えております。ご協力お願いしたいと思います。

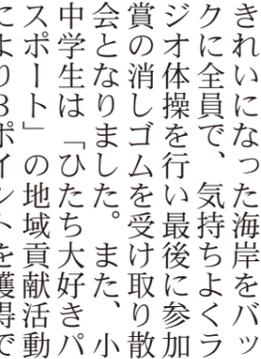
『夏の遊び』指導 河原子小学校一年向け



7月9日(火)河原子小学校に於いて一年生を対象に『夏の遊び』の指導をコミュニティ推進会より18名が参加し行いました。34名の児童はまだ入学後3ヶ月しか経過しておらず幼く感じました。しかし、笹舟、竹とんぼ、紙鉄砲、水鉄砲等で一緒に遊ぶ時は非常に元気で楽しく交流が図れました。12月には『冬の遊び』指導が計画されており児童の成長が楽しみです。

網戸張り教室

夏に向けて7月18日(木)河原子交流センターにおいて恒例となった「網戸張り教室」を開催しました。講師に常任委員の白土秀男氏を招き、きめの細かい指導を受け、11名の参加者は自宅より持参の網戸を自分で張替えました。今回は女性の参加者が多く、「私でも



張替が出来たわ。」と満足顔で講師に感謝の拍手を送り解散となりました。
二世世代フジオ体操 & 海岸清掃
夏休みの初日、7月20日(土)午前6時に鳥帽子岩前公園に集合し、鳥帽子岩前辺及び南浜海岸を中心に約25分間、河原子海岸の清掃を実施致しました。河原子小中学校生及び一般の方総勢300名が参加し、清掃の後きれいな海をバックに全員で、気持ちよくラジオ体操を行い最後に参加賞の消しゴムを受け取り散会となりました。また、小学生は「ひたち大好キパスポート」の地域貢献活動により3ポイントを獲得できました。



参加された方々には大変お疲れさまでした。厚く御礼申し上げます。

交流センターで遊ぼう

8月の夏休みの4日間を恒例となった「児童クラブ交流センターで遊ぼう」で常任委員指導のもと夏休みの思い出を作りました。1日目は低学年は昔遊び(夕ガ回し、紙ヒコーキ作り、けん玉)、高学年は卓球をし、2日目は石川ヒロミさんの指導によりダンスの指し遊び、2日目は河小体育館で石川ヒロミさんの指導によりダンスの指し遊びを行いました。トナメンは大いに盛り上がり皆が楽しい汗をかきました。3日目は市視聴覚センターのサポーターによりアニメ映画「天狗のかくれ里」を楽しみ、そして4日目は恒例のカレー会で楽しく会食。郷土カルタで競技に興じ、今年の子供たち全員が大人顔負けのマジックショーの披露と、盛りだくさんの1日でした。



救命救急(AED)講習会開催

令和元年8月25日(日)河原子交流センターホールにて、救命救急(AED)講習会が、3時間コースを実施しました。当日は、多賀消防署の救命救急士、5名の指導の下、15名の受講者が体験しました。今回の講習会は、昨年に続き、若い人達に要望に応じて休日開催をしました。「人工呼吸」「胸骨圧迫」「AEDの使用」の救命処置で、汗をかきながらの講習でした。この様な体験を活かして、いざという時に慌てず冷静に対処できるように、今後の講習にも積極的に参加して、救命救急を自分の物にしてもらいたいと思います。

秋の一斉清掃

10月12日の台風を避け、翌、13日に行われた秋の一斉清掃は243名の参加者のお蔭で河原子学区の地域が大変綺麗になりました。今回回収した草ごみは約2.2トンのほり、毎回ごみの多さに驚かされます。ご協力ありがとうございました。

10月20日(日)、《潮風に向かって河原子旧跡を訪ねて》テーマのもと河原子学区再発見ウォークを開催しました。台風19号により各地に被害が出た後だけに昨年より若干参加人数は減りましたが、お手伝いも入ると総勢40名の方が参加しました。前日の雨も上がり、東福寺・天満神社・波切不動尊・鳥帽子岩・台場跡・北浜スポーツ広場を見聞して頂きました。昼食時の反省会では、参加者から説明者へのねぎらいや旧跡の事をもっと勉強したいこと、若い頃に河原子に住んでいたこと等の話で盛り上がり、昼食がとても美味しく満足できた感想もいただき、スタッフ一同疲れを吹き飛ばす思いでありました。



明日の福祉をみんなで

敬老会を開催して

令和元年9月14日(土) 河原子小学校体育館で、河原子学区敬老会が盛大に開催されました。

敬老会の対象者は80歳以上の586名で、昨年より9名増えています。この内88歳の米寿者は25名で、3名の方が参列されました。また、100歳以上は8名で、1名の方が元気に参列されました。

敬老会は「式典の部」が午前10時から、「演芸の部」が10時45分から、2部構成で行われました。

「式典の部」は、鈴木東男コミュニティ会長の主催者挨拶から始まり、日立市長(代理 岡見部長)がお祝いの言葉、菊地河原子中学校長が来賓祝辞を述べられました。

続いて、米寿参列者が日立市長(代理 岡見部長) から米寿を祝う褒状を直接授与され嬉しそうな様子でした。次に、河小2年生と5年生の2人からおじいちゃん、おばあちゃんへ感謝を込めた作文が発表され、参列者はうなずきながら聞いていました。

最後に、敬老者を代表して宮本義治様からお礼の言葉があり、式典が閉会しました。

休憩を挟んで、お待ち兼ねの「演芸の部」が始まりました。

オープニングは河原子小学校の「海つ子合奏団」で、小学校校歌他3曲が軽快に演奏されました。

次に、民謡の唄と演奏が河原子交流センターで常日頃から練習している楓華会により披露され、こぶしの効いた声量のある唄を聞き入っていました。続いて、プメハナ・フラスタジオのメンバーによりフラダンスが披露され、カラフルな衣装に身を包みハワイアンムード一杯の踊りを堪能しました。そして、毎年恒例になっているハーモニーフレンズのハーモニカ演奏が行われ、懐メロの演奏に合わせて会場の参加者が合唱しました。

フィナーレは河中生の踊り「河中エイサー」で、囃子にあわせた躍動感あふれる演舞や太鼓の音に心を躍らされました。

最後に、鈴木コミ推会長から閉会の言葉があり、敬老会が終了しました。

敬老会の開催に際し、ご協力頂いた地域の皆さん、コミテアアの皆さん、河小・河中関係者の皆さんに心からお礼申し上げます。



おもちゃライブラリー

おもちゃライブラリーは親子が安心しておもちゃで自由に遊んだり、親同士の交流を広げるふれあいの場でもあります。

第1・第3水曜日、おもちゃを沢山広げた会場には、市内各地から乳幼児や未就学児の親子が沢山遊びに来られます。お子さんと楽しく遊びながら、息抜きし、ほっと出来る場所であってほしいと思いい、育児に不安な時に保育士さんに相談できる機会、季節の行事、手遊び、読み聞かせ、寸劇など、てんこ盛りの日程を予定しています。もつと沢山の親子が遊びに来てくださいな！



10/5(土)河原子学区まつりが開催されました

「河原子学区まつり」ご芳志
ありがとうございました(五十音順、敬称略)

- 居酒屋 邑 入(いりぼし) 旅館
- いわぶち印刷
- 大久保製菓店
- 河原子観光協会
- 河原子旅館組合
- ジャパニル美容室
- ジャパニルサービス
- 鈴木自動車
- 多賀土木株式会社
- 東福寺
- 東洋館
- 友部建設
- トビタ酒店
- 二輪草
- ホテル東館
- ホテル永野屋
- 宮本米穀店
- 旅館 鈴木屋



河原子学区まつり

10月5日(土)に恒例の「河原子学区まつり」が開催されました。学区まつりは地域の皆様の健康と福祉の向上、及び世代間の親睦と交流を図ることを目的に開催する行事です。

真夏を思わせる暑さの中、広場には年に一度の学区まつりを楽しみにしている親子連れやお年寄り、子供たちが朝早くから詰めかけていました。

午前9時に鈴木会長の開会宣言でまつりが始まると、会場からは威勢の良い掛け声とともに餅をつく杵の音が響きわたりました。昔ながらの餅つきに、大人に混じり中学生も交代しながら杵を振り、次々に餅を搗きあげていました。

各団体のブースはどこも盛況で、特にあんころ餅、焼き鳥、かき氷、フランクフルト、採りたて野菜等の販売コーナーでは長い列ができるほどの人気でした。ゲームコーナーでは輪投げ、スタンプラリー等、室内やホールでは昔遊びや健康チェック等、駐車場では車椅子体験等が行われ、どのコーナーも多くの参加者が賑わっていました。

最後にお楽しみ抽選会が行われ、栄えある特賞には河原子小4年生の男子が見事当選され、鈴木会長より賞品が授与されました。

ご協力いただいた各団体の皆様、また、ご芳志を賜りました皆様に厚く御礼を申し上げます。